



学校だより

かけ橋

パート III

横須賀市立汐入小学校 校長室

2013. 6. 3

No. 6

元気でやりぬく子
すすんで学ぶ子
思いやりのある子

学級通信

毎週、各クラスで、学級通信を発行しています。各担任が、担任としての思いや連絡事項を伝えたり、学校での子どもたちの様子をお知らせして、成長を喜び合ったりするために、発行しています。ぜひ、お読みいただき、できたら、感想をお寄せいただけると、担任としてとても励みになると思います。

学級通信の名前や文面に、担任としての思いがこめられています。

1年「はじめのいっぽ」・・・きらきらと目を輝かせた1年生と過ごせることをとてもうれしく思います。

2年「しあわせいっぱい」・・・「学校が楽しい！勉強が楽しい！」と毎日が笑顔で「幸せ」と感じられるクラスにしたい。

3年「サン3年生」・・・こども達のやる気と一人ひとりの良さを伸ばすことができるように努力していきたい。

4年「ぐんぐん」・・・子どもたち一人ひとりが持っている思いや願いをきちんと受けとめ、若木の枝のように子どもたちのよいところを「ぐんぐん」と空に向かって伸ばしていきたい。

5年「銀河」・・・これから、子ども達と毎日を大切に過ごし、たくさんのことを互いに学び合いたいと願っています。

6年「Just Now」・・・思い、悩み、それでも自分を切り替えて前に進むためには、過去ではなく今が大切です。過去の出来事や過去の自分にとらわれず、正しい努力をしてよりよい自分になるために、日々努めてほしい。

「しおかぜ」・・・人数の減ってしまいさびしくなりますが、一緒にがんばっていきましょう。

突然ですが、ここでクイズです。以下の文章は、何年生の学級通信でしょうか？

昨日は、朝からわくわくしていた子どもたち。それもそのはずです。その日は初めての給食の日です。3時間目が始まると「あ～おなかすいた」「早く、給食食べたいな～」の音が・・・

緑が丘の屋上に行ってきました。天気が心配されましたが、みんなの気持ちに通じたのか、屋上に着く頃には、太陽が顔を出してくれました。

電車に乗って山の上まで気を配りながら連れて行ったり、芝生で一緒になって遊んだり、グループでまとまってお弁当を食べたり、おやつ交換をしたり、集会で全体を動かして楽しませたり、帰りもくたびれているなか気持ちを振り絞り、学校まで安全に気をつけて連れてきたり・・・

1年生の頃に、あさがおを育てたプランターに、次は、夏野菜を育てます。授業の始め、子どもたちに「何を育てたい？」と聞くと、「トマト」「スイカ」「イチゴ」「バナナ」・・・などなど、子どもたちは、食べたいものをどンドン話すので本当に育てられるか図書室で、本を使って調べました。

校内研究

学校の先生方で毎年行っている校内研究があります。汐入小では、「人との関わりを通して 学びあい、高めあう汐入の子」というテーマで、平成17年度から、毎年様々な授業実践を積み重ねてきています。今から10年近く前のことですが、当時の上村校長先生のはじめのことばには今の時代にも通じることが書かれています。以下に引用します。

現在、子ども達から、3つの『間』が消えたと言われていています。友達や近所の人たちと過ごす時間、広場や空き地などの空間、そして、地域の仲間、を指しています。いずれも、こども達の成長にとって欠くことのできない『間』です。年上や下級生、兄弟、姉妹と遊んだり行動したりすることによって、年代を超えるコミュニケーション能力が身につきます。リーダーシップや弱者へのまなざし、いたわり、時には厳しさを知らず知らずのうちに身につけ、「クリエイティブ（創造・独創的）な関係」も育まれます。今や、新しい『間』の創出を模索しなければならない時なのです。

・・・・・・・・・・・・・・・・[中略]・・・・・・・・・・・・・・・・

これまでにも、教わる人への感謝の気持ち・地域理解・他者への思いやり・正義感・リーダーとしての責任感などいくつかの子どもの育ちを見ることが出来ます。今後研究を進めるにあたり、“人との関わり”がどのように子どもの学びに寄与し、高まっていくか具体的に検証していく必要があります。

当時は、全校児童123名という今と同じく小規模校でした。その小規模校のメリットを生かし、デメリットを減らすために、研究をスタートさせました。その思いは、今の教職員にも引き継がれています。

本年度は、サブテーマを

心を開き、互いの思いを伝え合う言語活動を通して

としました。さらに、具体的な方向性を定めて、研究を深めようとしています。一人ひとりの先生が、研究授業とあって、自分の授業を見せて、他の先生方や教育委員会の指導主事などからご意見をいただいたり、ご指導を受けたりして、授業力の向上を目指します。

私の記憶では、授業参観は、保護者の方に見られるので、緊張するのですが、研究授業は、授業参観とはまた違う種類の緊張感を味わったのを覚えています。

校内研究は、先生方の思いだけでなく、保護者の方の思いも受けとめながら、授業をやり上げています。昨年度の学校評価アンケートの結果から、今年度の保護者の方の思いということでまとめています。再度ご覧いただき、ご質問やご意見がありましたら、学校までご連絡ください。

- 人に迷惑をかけない子
- 人にやさしく思いやりのある子
- 自分の意見をしっかりと言える子
- つらいことでもあきらめずにやり抜く子
- 新しいことにチャレンジしていける自信のある子
- 健康で元気で自分のやることに一生懸命努力していける子
- 礼儀正しく社会に貢献できる人間になってほしい



玄関に遠足の写真が飾られています。ぜひご覧ください。